

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 218 号	氏名	Ekhlas Hamed Abdel-Hafeez
学位審査委員	主査 由井 克之 副査 有吉 紅也 副査 金子 修		
論文審査の結果の要旨			
<p>1. 研究目的の評価 本研究は、日本住血吸虫のサブユニットワクチン開発に向けて主要抗原分子の同定を試みたもので、目的は明確である。</p> <p>2. 研究手法に関する評価 放射線照射セルカリアで免疫したミニブタ抗血清を用い、想定される候補抗原に適合する複数の基準を設けて住血吸虫抗原を分画精製している。最終的に組換え蛋白を作成して抗原の確認をしており、妥当である。</p> <p>3. 解析・考察の評価 二次元液体クロマトグラフシステムを用いてワクチン候補抗原蛋白を探索するという従来とは異なる新たな方法を提示しており、今後の展開が期待される。</p> <p>以上のように本論文は日本住血吸虫のワクチン開発研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			